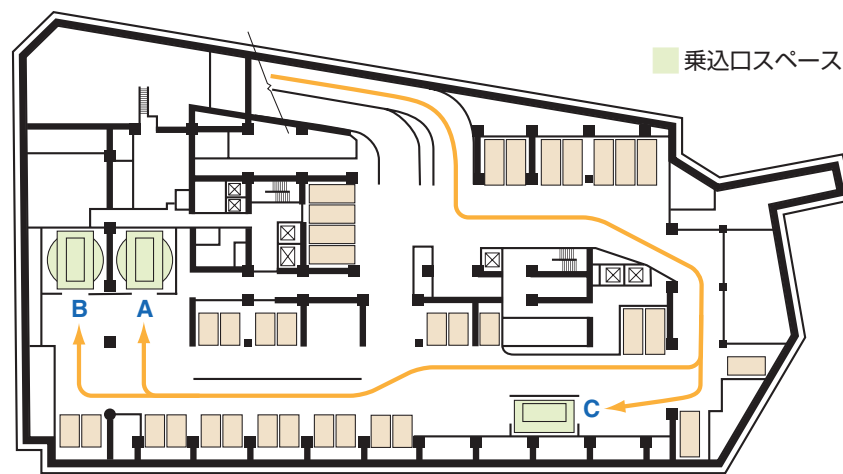




通り抜け方式のC号機乗込口



地下3階平面図



最先端のビジネスセンターを支える
駐車設備として、グラントウキョウサ
ウスタワー地下に設置されたのが、日
精の平面往復方式CSパーキングです。
東京駅前という立地、超高層オフィス
ビルであるという条件から、大量収容
でありながら、スペースをとらないコ
ンパクトな構造が高い
評価を得たものです。
CSパーキングを三
基導入したことで、収

CSパーキングで大量収容が可能に

容台数は百五十五台(そのうちハイル
フ車は五十台)。A号機・B号機にはタ
ーンテーブルを内蔵、C号機は通り抜
け方式を採用したため、前進入出庫が
可能となりました。スピーディな入出
庫に確かな安全性。日精の最先端テク
ノロジーがここでも活躍しています。



A・B号機内蔵型ターンテーブル



A・B号機乗込口レイアウト

グラントウキョウサウスタワー

東京駅に誕生したクリスタルタワー

六本木、汐留、丸の内…東京都心で
相次ぐ再開発のビッグプロジェクト。
次々に誕生する東京の新名所に、またひ
とつ華やかなエリアが加わりました。

このほど完成したグラントウキョウ
サウスタワーは、東京駅八重洲口開発計
画の柱として建設されました。八重洲
駅前広場をはさんで、南北に二百メートルを越
える超高層タワーが二棟そびえ立って
います。低層部に百貨店、高層部にオフィ
スが入居するノースタワーに対し、サウ
スタワーは、オフィスフロアが中心です。

さらさら太陽光を反射するガラス製
のカーテンウォールをまとった地下四
階・地上四十二階の外観は、まさにクリ
スタルタワー。未来感覚あふれるデザ
インは気鋭の建築家・ヘルムート・ヤー
ンが手がけました。

サウスタワーは東京駅に直結してお
り、西側には東海道新幹線が、南側には
フォーシーズンズホテルがあるパシフ
ックセンチュリープレイスが隣接し
ています。国際都市東京の玄関口に生

まれた、次世代型・高機能なビジネスセ
ンターといえるでしょう。

地下一階から地上二階までが商業施
設です。地下のグランアーヂュは、隣接
するパシフィックセンチュリープレイ
スとつながり、和洋中の人気レストラン
や、コンビニエンスストアが入居。一階
には外資系企業のショールームが置か
れ、上層階は、金融機関や国際特許事務
所、一般企業等のオフィスとして使われ
ています。

設計にあたっては、時代の要請を受け
て、オフィスの高機能化を進めながら、
省資源・省エネルギーを両立させる、合理
的な執務空間づくりが求められました。

省エネルギー対策としては、空調の個
別制御や外気量のコントロール、エアフ
ローウインドウを使った空調負荷の軽
減、外光をとりいれることによる照明節
減を行っています。また、二酸化炭素排
出についても、最小化のための努力が払
われました。

多様なテナントニーズに応え、電気容



タワーに隣接している駐車場入り口付近景



グラントウキョウサウスタワー外観

【建築概要・規模】	
[建 築 主]	東日本旅客鉄道(株) 鹿島八重洲開発(株) 新日本石油(株)
[敷地面積]	5,229.54㎡
[建築面積]	3,669.40㎡
[延床面積]	140,168.07㎡
[構造規模]	地下4階・地上42階・塔屋1階
[設計・監理]	(株)ジェイアール東日本建築設計事務所
【駐車設備概要】	
機 種	CSパーキング<平面往復方式>
機 型	式/A号機:CSSG3・3-6B-51T B号機:CSSGR2・3-6B-30T C号機:CSSGR2・4・10BS-74
収容台数	A号機51台 B号機30台(ハイルーフ車13台) C号機74台(ハイルーフ車37台) 合計155台